

第 138 回温度計測部会 見学会報告
「気象庁 気象研究所・気象測器検定試験センター 見学会」
主催・企画：計測自動制御学会 計測部門 温度計測部会

協賛：応用物理学会，システム制御情報学会，精密工学会，電気学会，電子情報通信学会，日本機械学会，日本航空宇宙学会，日本鉄鋼協会，日本リモートセンシング学会

温度計測部会では第 138 回部会行事として，つくば市にある「気象研究所」と「気象測器検定試験センター」への見学会を開催致しました。参加者は 28 名でした。

気象研究所では，会議室にてパワーポイントによる気象研究所の業務概要について説明を受けた後，低温実験棟へ移動し，「雲生成チャンバー」，「-40℃低温実験室」及び「-90℃低温実験室」を見学しました。雲生成チャンバーは，対流圏の種々の雲の生成過程や，大気中の微粒子（エアロゾル）による雲粒の生成・成長過程などの研究に使用されています。

気象測器検定試験センターでは，2 班に分かれて屋外と屋内の施設を交互に見学しました。屋外ではアメダスの観測装置等を，屋内では温度計の校正室を見学することができました。

本見学会では，日々の天気予報は長年に亘る研究と正確な気象観測から成り立っていることを改めて感じることができました。見学を受け入れて下さった気象研究所と気象測器検定試験センターの皆様に，お礼申し上げます。

期 日： 2014 年 2 月 20 日（木）13:30～16:00
会 場： 気象研究所，気象測器検定試験センター
住 所： 茨城県つくば市長峰 1-1
行 程： 13:20 気象研究所本館前に集合
13:30 気象研究所の業務概要の説明
14:00 低温実験棟の見学
14:50 気象測器検定試験センターの見学
15:50 閉会挨拶／副主査 株式会社 チノー 佐々木正直
16:00 解散

気象研究所
業務概要の説明



気象研究所
-40 °C低温実験室



気象測器検定試験センター
気象観測装置の見学



気象測器検定試験センター
温度・湿度計の校正室の見学

